

[成果情報名] 白色秋輪ギク「長崎4号」の栽培特性

[要約] 秋輪ギク系統「長崎4号」は、「長崎2号」と同等の低温開花性を有し、90cm調製重が重く、ボリュームがある有望系統である。

[キーワード] 秋ギク、長崎4号、低温開花性、90cm調製重

[担当] 農林技術開発センター・農産園芸研究部門・花き・生物工学研究室

[代表] (代表) 0957-26-3330 (直通) 0957-26-4319

[区分] 花き

[分類] 指導

[背景・ねらい]

「神馬」は、開花に高い温度を必要とし、燃油価格の高騰等により、経営を圧迫している。全国的に「神馬」の低温開花性系統が育成され、導入が進み、県内でも「神馬」よりも暖房費を30%削減できる系統「長崎2号」が普及した。

普及した後、生産者から「長崎2号」の中から「神馬1号」と同程度の切り花重量がある系統の育成や、腋芽の発生が少ない系統の育成の要望があがった。

そこで、当センター内の圃場及び現地生産者圃場の「長崎2号」の中から重量が重い系統を選抜した。それらの系統を繰り返し供試し、最も有望な系統「長崎4号」について、その栽培特性を明らかにする。

[成果の内容・特徴]

「長崎4号」は、2009年10月、2009年12月、2010年3月、2010年12月開花の各作型において、対照品種「神馬1号」、「長崎2号」と比較して、次のような生育特性を示す(表1～4)。

1. 到花日数は、「長崎2号」と同程度であり、低温開花性を保持している。
2. 切花長は、「神馬1号」および「長崎2号」より短い、90cm以上あり問題ない。
3. 葉数、柳葉数、花首長及び側枝節の状況は、「神馬1号」および「長崎2号」と同程度である。
4. 花径は、「神馬1号」と同程度である(データ省略)。
5. 90cm調製重は、「神馬1号」および「長崎2号」よりおおむね重い。

[成果の活用面・留意点]

1. 「長崎4号」は、切花長および90cm調製重以外は「長崎2号」と同じ特性を示し、同じ栽培管理で問題ない。
2. 平成23年産において、生産現場での大規模な試作を行い、市場性を調査する。

[具体的データ]

表1 12月開花型の生育特性 (2010年)

品種名	消灯時		収穫日	到花日数 (消灯日~ 収穫日)		切花長	葉数	柳葉数	花首長	切花重	90cm		側枝節の状況			消灯後	
	草丈	葉数		調製重	摘芽						小芽	消失	草丈伸長	増加節数			
	(cm)	(枚)		(日間)	(cm)	(枚)	(枚)	(cm)	(g)	(g)	(個)	(個)	(個)	(cm)	(節)		
長崎4号	68.8	32.8	12月16日	52	113.2	53.2	1.2	3.4	77.2	59.0	25.4	5.6	0.0	44.4	20.4		
長崎2号	72.2	34.6	12月17日	53	118.3	55.1	1.5	3.5	73.5	53.7	23.0	7.4	0.0	46.1	20.5		
神馬1号	68.0	32.2	12月18日	54	117.6	53.4	1.6	3.7	79.0	56.4	23.0	6.4	0.0	49.6	21.2		
《耕種概要》	直挿し日：2010年9月1日		消灯日：2010年10月25日		再電照：2010年11月6日~11月8日												
	最低温度管理		9月1日~10月25日		無加温												
			10月26日~11月16日		16℃												
			11月17日~12月6日		変温管理①												
			12月7日~収穫		変温管理②												

表2 3月開花型の生育特性 (2010年)

品種名	消灯時		収穫日	到花日数 (消灯日~ 収穫日)		切花長	葉数	柳葉数	花首長	切花重	90cm		側枝節の状況			消灯後	
	草丈	葉数		調製重	摘芽						小芽	消失	草丈伸長	増加節数			
	(cm)	(枚)		(日間)	(cm)	(枚)	(枚)	(cm)	(g)	(g)	(個)	(個)	(個)	(cm)	(節)		
長崎4号	56.3	27.0	2月25日	48	95.0	49.3	1.3	2.6	84.3	71.7	26.7	6.3	1.3	38.7	22.3		
長崎2号	57.8	26.2	2月28日	51	100.6	48.8	1.4	2.6	90.2	72.8	26.0	7.2	0.0	42.8	22.6		
神馬1号	50.7	26.0	3月8日	59	103.0	51.0	1.7	3.3	82.7	64.3	29.0	3.7	0.0	52.3	25.0		
《耕種概要》	直挿し日：2009年11月16日		消灯日：2010年1月8日														
	最低温度管理		11月16日~11月29日		無加温												
			11月30日~12月2日		10℃												
			12月3日~12月28日		12℃												
			12月29日~1月7日		14℃												
			1月8日~1月27日		16℃												
			1月28日~収穫		12℃												

表3 12月開花型の生育特性 (2009年)

品種名	消灯時		収穫日	到花日数 (消灯日~ 収穫日)		切花長	葉数	柳葉数	花首長	切花重	90cm		側枝節の状況			消灯後	
	草丈	葉数		調製重	摘芽						小芽	消失	草丈伸長	増加節数			
	(cm)	(枚)		(日間)	(cm)	(枚)	(枚)	(cm)	(g)	(g)	(個)	(個)	(個)	(cm)	(節)		
長崎4号	54.3	27.0	12月23日	57	96.3	49.3	1.7	3.0	73.3	60.3	29.0	3.7	0.0	42.0	22.3		
長崎2号	57.8	28.8	12月23日	57	99.6	50.2	1.6	3.6	69.4	55.4	29.4	2.0	0.0	41.8	21.4		
神馬1号	47.7	25.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

注) 「神馬1号」は、12月中に開花せず、切り花調査が出来なかった。

《耕種概要》	直挿し日：2009年9月1日		消灯日：2009年10月28日		再電照：2009年11月9日~11月11日											
	最低温度管理		9月1日~10月27日		無加温											
			10月28日~11月18日		15℃											
			11月19日~収穫		変温管理											

表4 10月開花型の生育特性 (2009年)

品種名	消灯時		収穫日	到花日数 (消灯日~ 収穫日)		切花長	葉数	柳葉数	花首長	切花重	90cm		側枝節の状況			消灯後	
	草丈	葉数		調製重	摘芽						小芽	消失	草丈伸長	増加節数			
	(cm)	(枚)		(日間)	(cm)	(枚)	(枚)	(cm)	(g)	(g)	(個)	(個)	(個)	(cm)	(節)		
長崎4号	61.0	35.7	10月29日	45	105.3	59.7	1.3	2.3	102.3	76.7	33.0	2.3	1.0	44.3	24.0		
長崎2号	63.0	33.0	10月30日	46	105.3	57.0	2.0	2.4	86.3	62.3	29.3	4.7	1.0	42.3	24.0		
神馬1号	62.7	33.7	10月31日	47	105.3	58.3	2.0	2.6	80.3	58.3	28.7	5.7	0.0	42.7	24.7		

《耕種概要》 直挿し日：2009年7月24日 消灯日：2009年9月16日

[その他]

研究課題名：輪ギクの新品種育成と栽培技術確立

予算区分：県単

研究期間：2009~2011年度

研究担当者：峯大樹、茶谷正孝